



平成29年10月12日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号 9601 東証第一部、札証、福証)
問合せ先 執行役員経理部長 尾崎 啓成
(TEL 03-5550-1699)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成30年2月期第2四半期累計期間業績予想の修正について

連結業績予想の修正

平成30年2月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,840	3,770	3,310	1,770	128.80
今回修正予想(B)	49,380	4,800	4,440	2,630	191.40
増減額(B-A)	540	1,030	1,130	860	
増減率(%)	1.1	27.3	34.1	48.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年2月期第2四半期)	47,819	4,168	3,714	2,321	168.90

(注)平成29年9月1日付で普通株式10株について1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、映像関連事業においては、映画興行において当初の想定以上の成績を挙げた作品が多かったこと、また演劇事業においても歌舞伎を中心に当初の想定以上の成績を挙げたことなどから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益において、前回発表した予想数値を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、映像関連事業においては、当社製作配給作品「曇天に笑う」の公開が春休みに合わせて来期に変更となったこと、映画興行においても大作・人気作品の続編等の公開が来期に変更となったことなどから、平成29年4月14日に公表した業績予想に変更はございません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上